

# 令和元年度の森林環境譲与税の使途について

中土佐町 農林課

## 1. 森林環境譲与税の活用の効果

### (1) 木質資源利用施設設置工事

町内の宿泊施設の食堂に薪ストーブを設置することにより、県内外の宿泊者以外にも、町内のランチ利用などの来客者などに対して木材利用の普及啓発に貢献した。

### (2) 関係人口創出事業委託料

本町の森林および海の豊かな恵みや人の魅力を首都圏の人々に伝え、森林・林業を起点として、地域の理解者を増やすことに貢献した。

## 2. 森林環境譲与税の使途内容

### (1) 歳入 単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	11,821
計	11,821

### (2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費		事業内容	事業実績	
	総額	財源内訳			
		R1森林環境譲与税			他の財源
臨時職員雇用賃金等	1,386	1,386	森林所有者情報整備に必要な登記情報・戸籍等に関する調査。 木材利用促進のため、町指定管理施設の宿泊施設「四万十源流の里」に薪ストーブを設置。 都市部の団体と連携し、都内の座学での森林学習（6回）及び町内のフィールドワーク（1泊2日）を実施。 次年度以降の森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材利用やその他森林整備の促進に関する費用、及び執行残高を積み立てるための基金。	調査面積：91ha 118筆	
木質資源利用施設設置工事	1,125	1,125		薪ストーブ1台導入・設置	
関係人口創出事業委託料	968	968		座学（4回）フィールドワーク（1回） 女性8名 男性4名 計12名 年齢層 30～50代	
森林環境譲与税基金積立	8,342	8,342			
計	11,821	11,821			